



水泳競技 競泳 監督者会議資料

1 競技について

- (1) 本競技会は、2017年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は予選 10 レーン、決勝 8 レーンでタイムスケジュールどおりに実施する。出発合図員の号令は「take your marks」とする。またバックストロークレッジを使用する。レッジの高さの調整は各選手が行う。使用しない場合は、招集員に申し出ること。
- (3) 決勝は、予選の結果上位 8 名が出場できる。ただし、棄権者(棄権チーム)が出た場合、次点上位から順次出場権を与える。
- (4) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行う。リレー競技は予選と同メンバー・オーダーとする。
- (5) 補欠は 2 名(2 チーム)とし、補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。
- (6) 招集は競技開始 20 分前から行う。本人確認のため、招集所には AD カード・国民体育大会選手カードを持参すること。招集所受付で、AD カード・国民体育大会選手カードの確認、水着の確認を行う。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日の予選競技開始 20 分前までに賞状引渡所に届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内に届け出ること。
- (8) 公式計時 S E I K O による計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (9) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (10) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、リレー競技は自レーンから退水すること。決勝の優勝者ならびに優勝チームは自レーンから退水し、フラッシュインタビューを受けること。
- (11) 選手紹介は、予選は入場後に紹介する。決勝は、入場ゲート前で、氏名・都道府県名の紹介を受けてから入場すること。
 なお、決勝の入場順は 8、1、7、2、6、3、5、4 レーンの順に入場する。
- (12) リレーオーダーは、下記の時間までに賞状引渡所に提出すること。

1 日目・9 月 15 日(金)		2 日目・9 月 16 日(土)		3 日目・9 月 17 日(日)	
予選競技	決勝競技	予選競技	決勝競技	予選競技	決勝競技
9 : 30	14 : 00	9 : 15	13 : 45	9 : 15	12 : 45

- (13) 本大会は上訴審判団を設置する。
- (14) 本大会は J A D A によるドーピング検査対象とする。

2 全体スケジュールについて

開 始 式 9月15日(金) 9:15～

総合表彰式 9月17日(日) 全競技終了後

期 日	事 項	選手控所 開場時間	プール 開場時間	予選競技		決勝競技		閉門時間 (予定)
				開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	
9月14日(木)	公式練習日	7:30	8:00	8:00 ～ 18:00				18:30
9月15日(金)	1日目	6:45	7:15	9:30	12:33	14:00	17:33	18:30
9月16日(土)	2日目	6:45	7:15	9:15	11:54	13:45	17:18	18:30
9月17日(日)	3日目	6:45	7:15	9:15	11:40	12:45	15:34	17:30

3 表彰について

- (1) 1位～3位に賞状を授与し表彰する。なお、1位には副賞を授与する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰時において、小旗・タオル・県旗等の持ち込みは禁止する。
- (3) 賞状の受け渡しは、賞状引渡所で行う。

4 プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2m、水温は27.5度に設定する。
- ② バックプレート付のスタート台を設置する。
- ③ 練習は、3日間とも9:00までとする。
- ④ 0・9レーンをダッシュレーンとする。0レーンをスタート側からの一方通行、9レーンを折り返し側からの一方通行とする。
- ⑤ 公式スタート練習は、3日間とも8:20～9:00に行う。公式練習日は11:00～12:00、16:00～17:00に行う。
- ⑥ 8レーンをペースレーンとする（クロールのスイムでのみ使用可）。ただし、ダッシュレーン・ペースレーンは利用状況により、大会本部が別途設定し、通告・電光掲示板で指示を行う。
- ⑦ 昼休みの練習は、決勝出場者のみとする。
- ⑧ ウォーミングアップについて
 - ア 入退水はスタートサイドからのみとする。
 - イ プールに入水するときは、各レーンのスタート台左側より足から入ること。
 - ウ 途中で止まらず最後まで泳ぐこと。
 - エ レーンロープにつかまらないこと。
 - オ パドル・チューブの使用を禁止する。

(2) サブプール（50m×8レーン）

- ① 水深は1.4m、水温は27.5度に設定する。
- ② 1レーンをダッシュレーンとする。（バックストロークレッジを設置する。）
※スタート練習は更衣室側からの一方通行とする。水深に十分注意すること。
- ③ 8レーンをペースレーンとする（クロールのスイムでのみ使用可）。

5 その他

- (1) 全ての競技者は、競技終了後、予選・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 招集所・サブプールにモニターを設置する。
- (3) 公式掲示板を、アクアパレットまつやま1階ロビー（選手・監督用）、一般入場ゲート南（一般用）、おもてなし広場の3カ所に設ける。
- (4) プログラムを、1,500円で販売する。
- (5) 決勝スタートリストを200円で販売する。また、各都道府県には5部ずつ、アクアパレットまつやま1階ロビーに設置する各県のレターケースに配布する。
- (6) Eテレ(NHK教育テレビ)の放送について
16日(土)15:30~17:00<LIVE>、17日(日)15:00~16:00<録画> ※ 15日(金)も放送の可能性あり
- (7) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
 - ・SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)
 - ・日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<http://j-swim.jp/>)

6 注意連絡事項

(1) 会場使用について

- ① ADカードは宿泊施設で配布します。競技会場にいるときは常時首から下げてください。プールに来場する場合は、監督が責任をもって渡してください。選手は、顔写真を添付した国民体育大会選手カードを、写真が見えるようにADカードの裏面に挿入してください。未成年者は、保護者（親権者）の署名、捺印が必要です。監督・チームスタッフは、ADカードに顔写真を添付し、競技会場にいるときは常時首から下げてください。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従ってください。万一紛失した場合は、松山市実施本部において再発行をいたします。

※国民体育大会選手カードおよびADカードの顔写真は、必ず糊付けをしてください。

- ② 選手・監督・チームスタッフの入退場は、愛媛県武道館正面玄関からとします。
- ③ 一般入場の入口は、一般観覧席入場ゲートより8:15からとします。出口は一般観覧席退場ゲートとします。
- ④ 撮影許可証は必要ありません。ただし撮影時には、以下の注意事項を守ってください。

《注意事項》

ア 会場内では、指定された場所（観覧席）で撮影してください。

イ フラッシュを使用しての撮影は厳禁とします。

ウ 不審な撮影行為は、場内司令員・警備係が事情聴取をいたします。場合によっては警察に連絡します。

不審な撮影行為を見かけたら、場内司令員・警備係に連絡をお願いします。

エ 個人情報保護法に抵触しないよう十分に注意してください。

- ⑤ 事前に指定された駐車場に、各都道府県2台の駐車は可能です。また、チームバスおよびシャトルバスをご利用ください。

(2) 選手控え場所について

- ① 選手席はエリアを指定する。

② 選手控え場所の敷物等は整理整頓し、ごみの処理を徹底してください。

(3) マッサージスペースについて

選手控え場所の指定されたスペースを利用してください。

(4) 更衣室について

① 都道府県用ロッカーを男子更衣室、女子更衣室に2カ所ずつ指定します。指定ロッカーを使用する場合は必ず施錠してください（盗難防止のため）。鍵を紛失しないようご注意ください。鍵を紛失した場合は、実費4,000円が徴収されます。

② 更衣室へのマッサージ台・敷物等の持ち込みは禁止します。

③ 更衣室のロッカー内の荷物は、毎日持ち帰ってください。置き荷物は忘れ物として扱い、全日程終了後処分させていただきます。

(5) 貴重品について

持ち物や貴重品は各都道府県で管理し、盗難には十分に注意してください。万一盗難が発生した場合、大会本部はその責任を負いかねますので重ねてご注意ください。

(6) ごみの処理について

競技会場で発生するカン・ビン・ペットボトル等については、種類別のごみ箱を用意しますので、分別にご協力ください。また、乾電池等の対象外のごみは各自で必ず持ち帰ってください。